



守 破 離

第 20 号

R6.11.5

R6 年度

足高第 2 学年通信

修学旅行 10/8 火～10/11 金



【生徒感想】・楽しかった。非日常は、高校生活において欠かせないものだとは再認識できた。

- ・京都大阪周りということもあって、寺や神社、観光地などにたくさん訪れることができた。自分達で計画を立て動くことができて良かった。
- ・栃木県とは違う街並みや文化で、多くの発見がありとても楽しかった

- ・自分達で考えて行動する責任感や実行力を学べたいい機会だった。何より思い出に残る楽しい修学旅行になった。
- ・美術館に行く日も入れて4泊5日もいいなと思いました
- ・班別行動で電車を調べたり、場所を調べたり、主体的に動くことができたので良かったです。二日目の美術館は広くて、学べることもたくさんあったけれど時間が少し短かったので、また、機会があったら行ってみたいと思いました。全体を通してみんなの得手不得手を活かしながら協力して楽しめたので良かったです。
- ・班別行動の時は電車や道にたくさん迷ったけれど、いい体験になったと思う。2日目の朝に、先生と皆で散歩した海辺の景色が絶景で、1番印象に残った。
- ・比較的、過ごしやすい気温でよかった。各県や市町村の建物の特徴や気候、食文化について考え、体験し実際に見ることで、自分の知見を広げることができて充実した4日にすることができた。
- ・人と未来防災センターでは震災の恐ろしさとかあらかじめ対策を立てて減災することの大切さを改めて学ぶことができました。修学旅行を楽しむと同時に成長することができ、とてもいい経験になりました。
- ・人生最後かもしれない修学旅行楽しかったです。みんなで宿泊をする機会がないので、パッキングする時から楽しみでした。充実した3泊4日を過ごせました。
- ・阪神淡路大震災がどのようなものであったのか詳しく知ることができ、地震はどんなときでも起こることがあることや、その恐ろしさを映像で実感しました。
- ・自由行動が多かったので自分達で考えて行動するのは大変だった。
- ・班別行動が多かったので自由に動きまわることができてよかった。
- ・とても楽しみながら京都の神社やお寺を観光することができた。大塚国際美術館では、世界史の教科書で見たような絵画を実寸大で見ることができて、とても有意義な修学旅行でした。
- ・大塚国際美術館が自分の中ではすごく印象に残っていて、ずっと見てみたかった作品たちがずらっと並んでいて、充実した時間を過ごせたと思います。なかなか四国まで足を伸ばすことはないのでもいい機会だったと思います。渦潮見られてうれしかった！
- ・中学生のときの修学旅行よりも自由で、その代わり大変なことや責任を自分で負わなければいけないことが多かったのでもいい経験になりました。いい思い出作りができました！
- ・何十年後もみんなと話す話題になる忘れられない最高の思い出になったと思う。”
- ・高校生になって日本史を詳しく勉強してから来ると違う見え方ができた。
- ・足高生が信頼されているとわかるような自由度の高さで、自分たちで考えて行動したことで100%楽しかったと言える修学旅行になりました。

☆ 高校生活も折り返しを過ぎました。「受験勉強」のスタート、切れていますか？ ☆

受験は「**先手必勝**」です。 **早く始めた者勝ち**です。

少しずつですが、皆さんの学校生活の様子が変化してきている様に感じます。

- ・休み時間も勉強し続ける生徒が増えました。
- ・早朝登校をし、学習する生徒が増えました。
- ・授業に今まで以上に集中して取り組む生徒が増えました。
- ・放課後に、教科担当の先生に質問する生徒が増えました。等々…

一般的に、受験勉強を始めてから結果が出るまでに、3～6ヶ月かかると言われています。途中で諦めずに粘り強く学習に取り組みましょう。応援しています。